



## 取扱説明書(応用編)

ネットワークレコーダ

**INR-1116-16P**

**INR-1132-16P**



ご使用前に本取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

# 目次

<b>1. はじめに</b> .....	<b>1</b>
1.1 取扱説明書（応用編）について.....	1
1.2 商標と登録商標について.....	1
<b>2. 起動と終了</b> .....	<b>2</b>
2.1 起動.....	2
2.2 終了.....	2
<b>3. メインメニュー</b> .....	<b>3</b>
3.1 メインメニュー.....	3
<b>4. システムログイン</b> .....	<b>5</b>
<b>5. ナビゲーションバー</b> .....	<b>6</b>
5.1 メインメニュー.....	6
5.2 二重画面操作.....	6
5.3 分割表示画面.....	6
5.4 ページ切替.....	7
5.5 自動切替.....	7
5.6 PTZ.....	7
5.7 カメラ.....	7
5.8 検索.....	7
5.9 アラーム状態.....	7
5.10 チャンネル情報.....	7
5.11 カメラ接続管理.....	7
5.12 ネットワーク.....	7
5.13 HDD 管理.....	7
5.14 USB 管理.....	7
<b>6. カメラ接続</b> .....	<b>8</b>
6.1 カメラ接続管理.....	8
<b>7. プレビュー</b> .....	<b>10</b>
7.1 プレビュー.....	10
7.2 プレビュー制御画面.....	11
7.3 ショートカットメニュー.....	13
7.4 ディスプレイ設定.....	14
<b>8. PTZ</b> .....	<b>15</b>
8.1 PTZ.....	15
<b>9. 画質調整と録画</b> .....	<b>16</b>
9.1 カメラ設定.....	16
9.2 エンコード.....	17
9.3 オーバーレイ.....	19
9.4 カメラ名登録.....	20
9.5 スケジュール録画.....	21
<b>10. 再生と検索</b> .....	<b>23</b>
10.1 リアルタイム再生.....	23
10.2 検索画面.....	23
10.3 イベント記録（動き検出）.....	28
10.4 イベント記録（IPC アラーム）.....	29
<b>11. バックアップ</b> .....	<b>31</b>

11.1	ファイルバックアップ	31
11.2	設定バックアップ	33
11.3	ログバックアップ	34
11.4	USB デバイス自動ポップアップ	35
<b>12.</b>	<b>HDD 管理</b>	<b>36</b>
12.1	HDD フォーマットと設定	36
12.2	HDD 情報	37
<b>13.</b>	<b>ネットワーク設定</b>	<b>38</b>
13.1	TCP/IP 設定	38
<b>14.</b>	<b>基本設定</b>	<b>40</b>
14.1	デバイス設定	40
14.2	日付けと時間の設定	41
14.3	休日の設定	42
<b>15.</b>	<b>デバイスメンテナンス</b>	<b>43</b>
15.1	システム情報	43
15.2	アカウント	48
15.3	アップデート	51
15.4	初期化	52
15.5	メンテナンス	53
15.6	ログアウト／終了／再起動	54

# 1. はじめに

## 1.1 取扱説明書（応用編）について

本書は、INR-1116-16P/INR-1132-16P を設定する方法について説明します。本ネットワークレコーダは、下記のネットワークカメラに接続し、ライブ映像の表示やデータの記録を行います。

- IPD-BX210 （ボックス型フル HD ネットワークカメラ）
- IPD-BL210 （バレット型フル HD ネットワークカメラ）
- IPD-VR210 （バンダルレジストドーム型フル HD ネットワークカメラ）
- IPD-PT210 （ミニドーム型フル HD ネットワークカメラ）
- IPD-SP210 （スピードドーム型フル HD ネットワークカメラ）

本書に記載しているカメラの情報は、2018 年 2 月現在のものです。最新の情報はお買い上げ販売店または営業担当にご確認ください。

本書は以下の URL からダウンロードすることができます。

<https://www.ikegami.co.jp/security>

設置、および、導入につきましてはネットワークレコーダ付属の取扱説明書導入編をご覧ください。PDF ファイルの閲覧には Adobe Reader 日本語版が必要です。アドビシステムズ社の Web サイトから最新版をダウンロードして、インストールしてください。

## 1.2 制限事項について

- IPD-300 シリーズのカメラ名称 ([9.4 カメラ名登録](#)) を変更するさいは、事前に PC にて設定を下記の通り変更する必要があります。

設定メニュー画面 → Network Settings → Network → OSD  
Mode を OFF から TEXT へ変更してください。

- IPD-SP200 の画質調整 ([9.1 カメラ設定](#)) は非対応です。

## 1.3 商標と登録商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe Reader は、アドビシステムズ社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

## 2. 起動と終了

### 2.1 起動

下記の手順に従って、本機を起動してください。

- 本体背面の電源スイッチが OFF であることを確認し、電源ケーブルを接続してください。
- 本機にモニターとマウスを接続してください。
- 本機に記録するネットワークカメラを接続してください。
- 背面パネルの電源ボタンを ON にし、本機を起動します。

本機を起動すると、前回終了した表示モードで起動します。

起動する前に、以下の点に注意してください。

- 定格入力電圧が、仕様と一致していることを確認してください。
- 電源の接続が正しいことを確認し、電源スイッチを ON にしてください。
- 常時安定した電流を使用し、必要な場合は UPS を代替手段として使用してください。

### 2.2 終了

マウス操作で、右クリックします。メインメニューを選択すると、システムログイン画面が表示されます。管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。

ライブ表示画面で、右クリックを実行し、メインメニューを表示します。

メインメニューから **操作** → **シャットダウン** を選択すると、本機の電源を落とすことができます。

注意



- 本機が動作している場合（特に録画時）、電源ケーブルを抜く、背面の電源スイッチを OFF するなどして、本機を強制的に停止しないでください。

※これらの操作は、機器の故障の原因となります。

### 3. メインメニュー

ライブ表示を右クリック → **メインメニュー** の操作で、メインメニュー画面に移動します。



図 3-1

#### 3.1 メインメニュー



図 3-2

項目	機能	説明
操作	検索	日付/時刻/アラーム/動き検出から記録映像を検索します。
	スマートプレイ	IVS 機能を利用した検索を行います (オプション機能)。
	バックアップ	USB メモリに記録ファイルを保存します。
	シャットダウン	シャットダウン/ログアウト/再起動を行います。
情報	システム	本機の状態を表示します。
	イベント	アラーム入出力/動き検出/ビデオロスなどの状態を表示します。
	ネットワーク	ネットワークの状態を表示します。
	ログ	本機のイベントログを表示します。

項目	機能	説明
設定	カメラ	ネットワークカメラの設定を行います。
	ネットワーク	ネットワークの設定を行います。
	イベント	各種イベントの設定を行います。
	ストレージ	HDD の管理と録画設定を行います。
	システム	本機の設定を行います。

## 4. システムログイン

再起動後もしくはログインしてから一定時間経過すると、システムログイン画面が表示され、ログイン処理が必要となります。本機は、標準で1つのアカウントを準備しています。

ユーザー名	パスワード	説明
admin	admin123	管理者、ローカル、ネットワーク



図 4-1

注意



- セキュリティ上の理由から、初回ログインの後はパスワードを変更することをお勧めします。
- 30分以内に3回ログインに失敗すると、システムエラーとなります。また、5回連続で失敗するとアカウントがロックされます。
- アカウントがロックした場合、30分後にロックが解除されますので、その後再度操作をお願いします。



## 5. ナビゲーションバー

メインメニュー → 設定 → システム → 全般 の操作で、システム設定画面に移動し、ナビゲーションバーを有効にします。

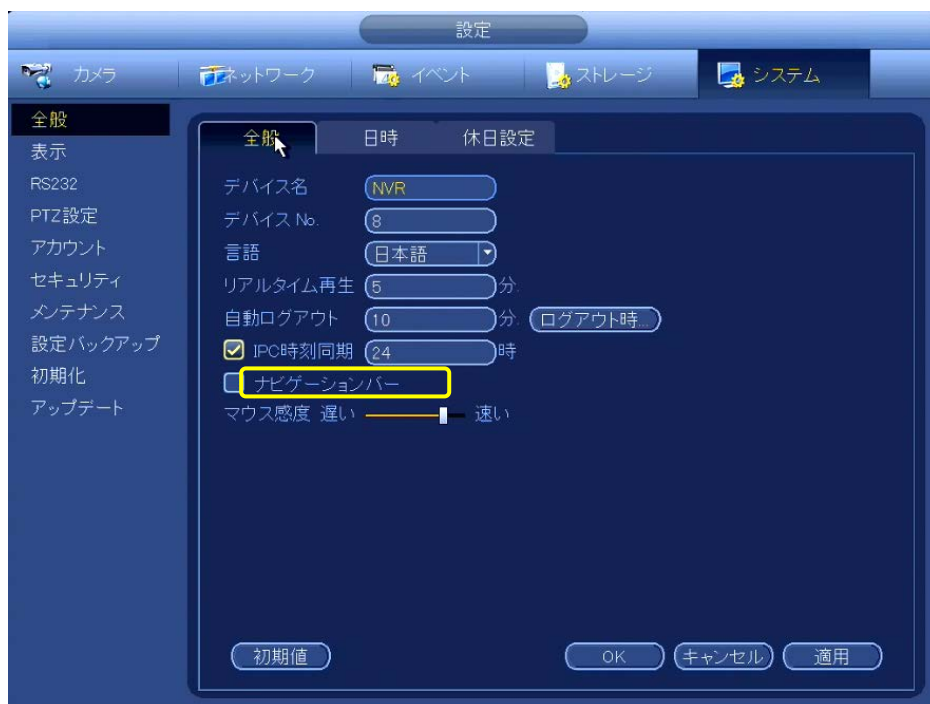


図 5-1

ナビゲーションバーは、ライブ表示画面で左クリックすると、画面下部に表示されます。ナビゲーションバーを消したい場合は、右クリックします。

ナビゲーションバーは以下のように表示されます。

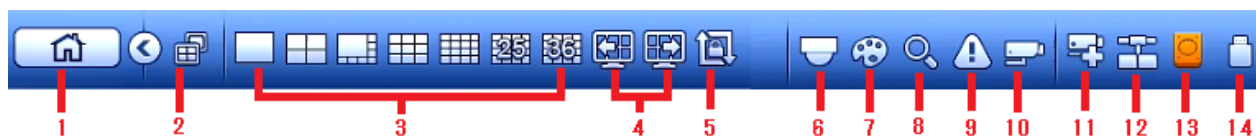




図 5-2

### 5.1 メインメニュー

 をクリックすると、メインメニュー画面に移動します。

### 5.2 2画面操作

 をクリックすると、画面1と画面2を切り替えることができます。

画面1 (HDMI1) と画面2 (HDMI2) の出力を同じ出力にするか、それとも別々な出力にするかを設定します。

### 5.3 分割表示画面

ライブ画面を分割表示します。

1/4/8/9/16/24/36 分割表示が可能です (INR-1116-16P は 16 分割まで)。


## 5.4 ページ切替



をクリックすると、ライブ表示が前のページもしくは次のページに切替ります。

## 5.5 自動切替



をクリックして自動切替を有効にすると、アイコンが  に変わり自動切替表示が開始されます。

## 5.6 PTZ



をクリックすると、PTZ 制御画面に移動します。 [8.1 PTZ](#) を参照してください。

## 5.7 カメラ



をクリックすると、カメラ設定画面に移動します。単画面表示の時のみ有効です。 [9.1 カメラ設定](#) を参照してください。

## 5.8 検索



をクリックすると、検索画面に移動します。 [10.2 検索画面](#) を参照してください。

## 5.9 アラーム状態



をクリックすると、アラームの状態が表示されます。

## 5.10 チャンネル情報



をクリックすると、チャンネル情報が表示されます。

## 5.11 カメラ接続管理



をクリックすると、カメラ接続管理画面に移動します。 [6.1 カメラ接続管理](#) を参照してください。

## 5.12 ネットワーク



をクリックすると、TCP/IP 設定画面に移動します。 [13.1 TCP/IP 設定](#) を参照してください。

## 5.13 HDD 管理



をクリックすると、HDD 管理画面に移動します。 [12. HDD 管理](#) を参照してください。

## 5.14 USB 管理



をクリックすると、USB マネージャー画面に移動します。 [11.1 ファイルバックアップ](#) を参照してください。

## 6. カメラ接続

### 6.1 カメラ接続管理

メインメニュー → 設定 → カメラ → 接続管理 の操作で、接続管理画面に移動します。



図 6-1

POE ポートに接続されたネットワークカメラは、カメラリストに自動的に追加されます。本機からネットワークカメラに対して、デフォルトのパスワードでアクセスします。ネットワークカメラ側のパスワードを変更した場合、本機の設定も変更する必要があります。変更を行うネットワークカメラの [修正] ボタンをクリックすると、修正画面に移行します。



図 6-2

修正画面のユーザー名とパスワードに、ネットワークカメラに登録した情報を設定してください。

WAN側のネットワーク上のネットワークカメラは、固定IPアドレスを設定する必要があります。デフォルトでは、192.168.1.1～192.168.1.16の範囲で設定してください。WAN側のネットワークカメラの登録は、① [カメラ検索] ボタンをクリックし、②追加ネットワークカメラをチェック、③ [追加] ボタンをクリックします。



図 6-3

## 7. プレビュー

本機を起動すると、シャットダウンする直前の表示モードになります。工場出荷状態は、マルチチャンネル表示モードです。

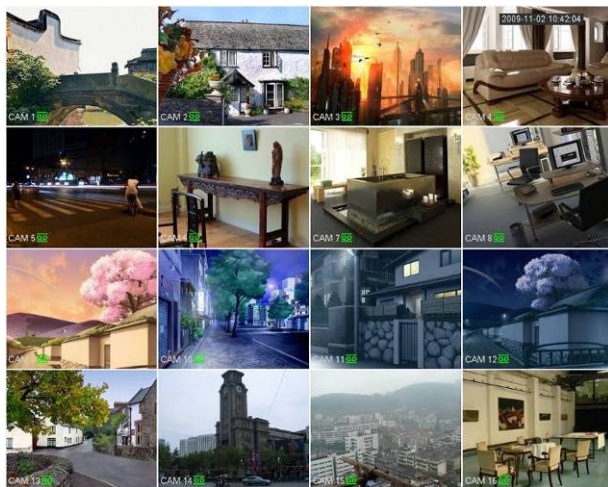






図 7-1

各カメラは、以下のアイコンで状態が表示されます。

1		録画ステータス	3		ビデオロス
2		動作検知	4		カメラロック

### 7.1 プレビュー

通常の表示画面は、ライブ映像が表示されます。単画面、4分割、8分割、9分割、16分割、25分割、36分割から、表画面を選択してください。画面上には、左上から右に1・2・3・・・16の順で表示されます。本体の背面（PoEポート）に接続したチャンネル番号と、カメラ番号は一致します。

※マウスポインタを拡大させたい場所に移動させ、ホイールを回転すると、デジタルズームします。

## 7.2 プレビュー制御画面

現在のチャンネルの、映像上部の中央位置にマウスを移動すると、プレビュー制御画面をポップアップ表示します。ただし、6 秒以上マウスを置いた状態で操作が確認されないと、プレビュー制御画面は自動的に非表示となります。



図 7-2

### 1) リアルタイム再生

現在のチャンネルの、直前の 5～60 分間前の録画映像を再生します。

(初期設定では 5 分)

メインメニュー → 設定 → システム → 全般 → 全般 の順に進み、リアルタイム再生時間を設定してください。

### 2) デジタルズーム

現在のチャンネルの指定の領域を拡大します。マルチチャンネルのズーム機能に対応しています。

拡大する方法は、2 通りあります。



-  ボタンをクリックし、 へ表示を変更させます。マウスをドラッグして領域を選択すると、図 7-3 のように表示されます。



図 7-3

- 拡大したい場所にマウスポインタを置きホイールを回転させると図 7-4 のように表示されます。



図 7-4

マウスを右クリックしてズーム機能を解除すると、元の画面に戻ります。

3) 手動録画機能

現在のチャンネルの映像を USB デバイスにバックアップすることが出来ます。  
分割表示の映像を同時にバックアップすることはできません。



ボタンをクリックすると、USB デバイスへ録画を開始します。もう一度クリックすると、録画を停止します。

4) 手動スナップショット

現在のチャンネルの静止画を、USB デバイスにバックアップすることが出来ます。

5) 音声出力



ボタンをクリックすると、音声出力が有効になります。

6) ストリーム切替

ネットワークカメラは、最大 3 種類のストリームを配信することが可能です。表示している映像を、メイン，サブ 1，サブ 2 ストリームから選択することが出来ます。

### 7.3 ショートカットメニュー

マウスを右クリックすると、ショートカットメニュー（図 7-5）を表示することができます。



図 7-5

No	項目	説明
1	View (分割表示)	分割表示とチャンネルを選択することができます。
2	シーケンス	※この機能は現在サポートしていません。
3	カスタム分割	カスタム分割で登録した分割表示を行います。
4	PTZ	PTZ 制御画面に移動します。
5	FishEye	※この機能はサポートしていません。
6	オートフォーカス	フォーカス画面に移動します。IPD-BL210/VR210 のみ有効です。
7	検索	クリックすると検索画面に移動し、録画ファイルの検索や再生をします。
8	カメラ接続管理	カメラの検索および追加します。
9	メインメニュー	メインメニュー移動します。

メモ：マウスを右クリックすると、前の画面に戻ります。



## 7.4 ディスプレイ設定

メインメニュー → 設定 → システム → 表示 の操作で、GUI 設定画面に移動します。メニューおよびビデオプレビュー効果を設定します。



図 7-6

No	項目	説明	初期値
1	透明度	設定画面の透明度を調整します。	0%
2	時刻表示	ライブ表示中の時刻表示(ON/OFF)を設定します。	OFF
3	カメラ名称	ライブ表示中の各種アイコン表示(ON/OFF)を設定します。	OFF
4	画像強調	プレビュー映像の最適化(ON/OFF)を設定します。	OFF
5	IVS 規約概要	IVS に関する情報表示 (ON/OFF) を設定します。	OFF
6	原寸	映像元の縦横比に合わせてライブ表示するか否かを設定します。	OFF
7	画面モード	HDMI1 と HDMI2 の出力を有効にします。	—
8	画面有効	HDMI1 と HDMI2 の出力をするか否かを設定します。	画面 1 のみ有効
9	解像度	HDMI1 と HDMI2 の解像度 (3840×2160, 1280×1024, 1280×720, 1920×1080, 1024×768) を選択します。設定を変更するには、システムの再起動が必要となりますので注意してください。	1920×1080
10	プレビュー	通常のみ有効です。	通常

[OK] ボタンをクリックし、現在の設定を保存します。

## 8. PTZ

### 8.1 PTZ

ショートカットメニュー → PTZ の操作で、PTZ 画面に移動します。本画面では、カメラのパン・チルト・ズーム・フォーカス・アイリス制御を行います。



図 8-1

No	項目	説明
1	パン・チルト制御	8方向のパン・チルト制御を行います。
2	ズーム制御	ズーム制御を行います。
3	フォーカス制御	フォーカス制御を行います。
4	アイリス制御	アイリス制御を行います。
5	スピード設定	パン・チルト・ズームの制御の速度を設定します。

接続するカメラによって、制御できない機能があります。以下に接続カメラと PTZ 機能の有無を記載します。

機能	IPD-SP210	IPD-PT210	IPD-BL210	IPD-VR210
パン・チルト制御	○	○	—	—
ズーム制御	○	○	○	○
フォーカス制御	○	—	○	○
アイリス制御	○	—	—	—

## 9. 画質調整と録画

### 9.1 カメラ設定

メインメニュー → 設定 → カメラ → カメラ の操作で、カメラ設定画面に移動します。本画面では、カメラの画質などを設定します。



図 9-1

No	項目	説明
1	CH	チャンネルを選択します。
2	設定ファイル	以降の設定データをファイルとして保存することができます。Config1～3の3種類の設定を保存できます。
3	映像	明るさ、コントラスト、彩度、シャープネス、ガンマの設定を100段階で調整することができます。
4	ミラー	左右反転をON/OFFできます。
5	フリップ	上下反転をON/OFFできます。
6	オートアイリス	オートアイリス機能をON/OFFできます。
7	3D NR	3D NRの設定をON/OFFできます。
8	BLCモード	停止、Scene Self-adaption、BLC、WDR、HLCから選択できます。
9	WBモード	自動、Outdoor、Natural、Street Lamp、手動、Customised Zoneから選択できます。
10	昼夜モード	カラー、自動、白黒から選択できます。

## 9.2 エンコード

メインメニュー → 設定 → カメラ → エンコード → エンコード の操作で、エンコード設定画面に移動します。本画面では、カメラエンコードモード、解像度、ビットストリーム形式などを設定します。



図 9-2

No	項目	説明
1	CH	チャンネルを選択します。
2	ストリーム	通常固定
3	圧縮	映像コーデックを、H. 264, H. 265, MJPEG から選択します。
4	スマートコーデック	OFF 固定
5	解像度	解像度を選択します。
6	フレームレート (fps)	フレームレートを選択します。
7	ビットレートタイプ	CBR/VBR を選択します。
8	画質	画質 1~6(高画質)を選択します。 ※VBR のみ有効
9	ビットレート (kbps)	映像のビットレートを設定します。
10	オーディオ/ビデオ	映像/音声は有効または無効にすることができます。
11	オーディオエンコード	音声のコーデックを選択します。
12	サンプリングレート	音声のサンプリングレートを選択します。

### 【エンコード設定のコピー】

あるチャンネルの設定を、他のチャンネルにコピーすることができます。コピー元のチャンネルの画面から、**[コピー]** ボタンをクリックすると、図 8-2 の画面に移行します。現在のチャンネル番号はグレーで表示されます。チャンネルを選択するか、**[全て]** ボタンをクリックして、コピー先のチャンネルを選択します。**[OK]** ボタンをクリックすると、設定のコピーが完了します。

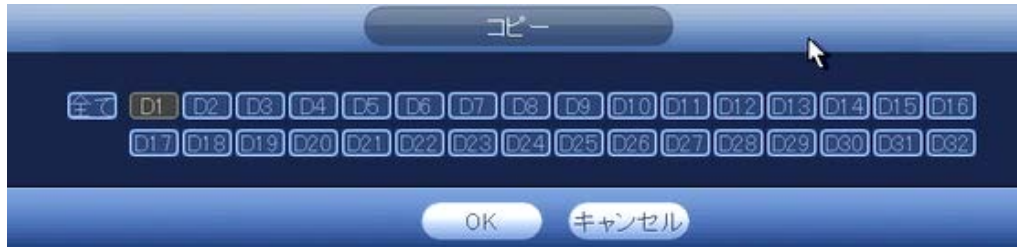


図 9-3

### 9.3 オーバーレイ

メインメニュー → 設定 → カメラ → エンコード → オーバーレイ の操作で、オーバーレイ設定画面に移動します。本画面では、カメラのオーバーレイ情報を設定します。

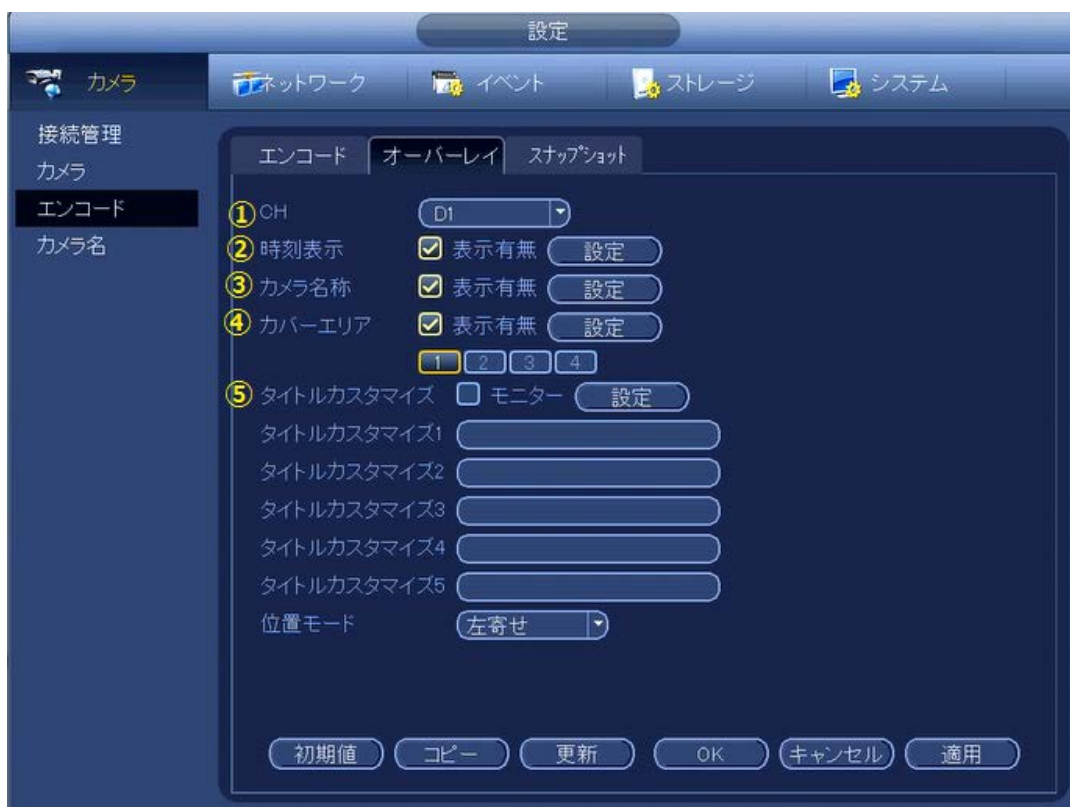


図 9-4

No	項目	説明
1	CH	チャンネルを選択します。
2	時刻表示	時刻表示の ON/OFF と表示位置を設定します。
3	カメラ名称	カメラ名称表示の ON/OFF と表示位置を設定します。
4	カバーエリア	プライベートマスクの表示 ON/OFF と表示位置とサイズを設定します。
5	タイトルカスタマイズ	カメラのタイトル表示の ON/OFF と表示位置を設定します。タイトルは、最大 5 行表示することが可能です。位置のモードとして、左寄せ、右寄せから選択します。

## 9.4 カメラ名登録

メインメニュー → 設定 → カメラ → カメラ名の操作で、カメラ名設定画面に移動します。本画面では、カメラ名を登録します。

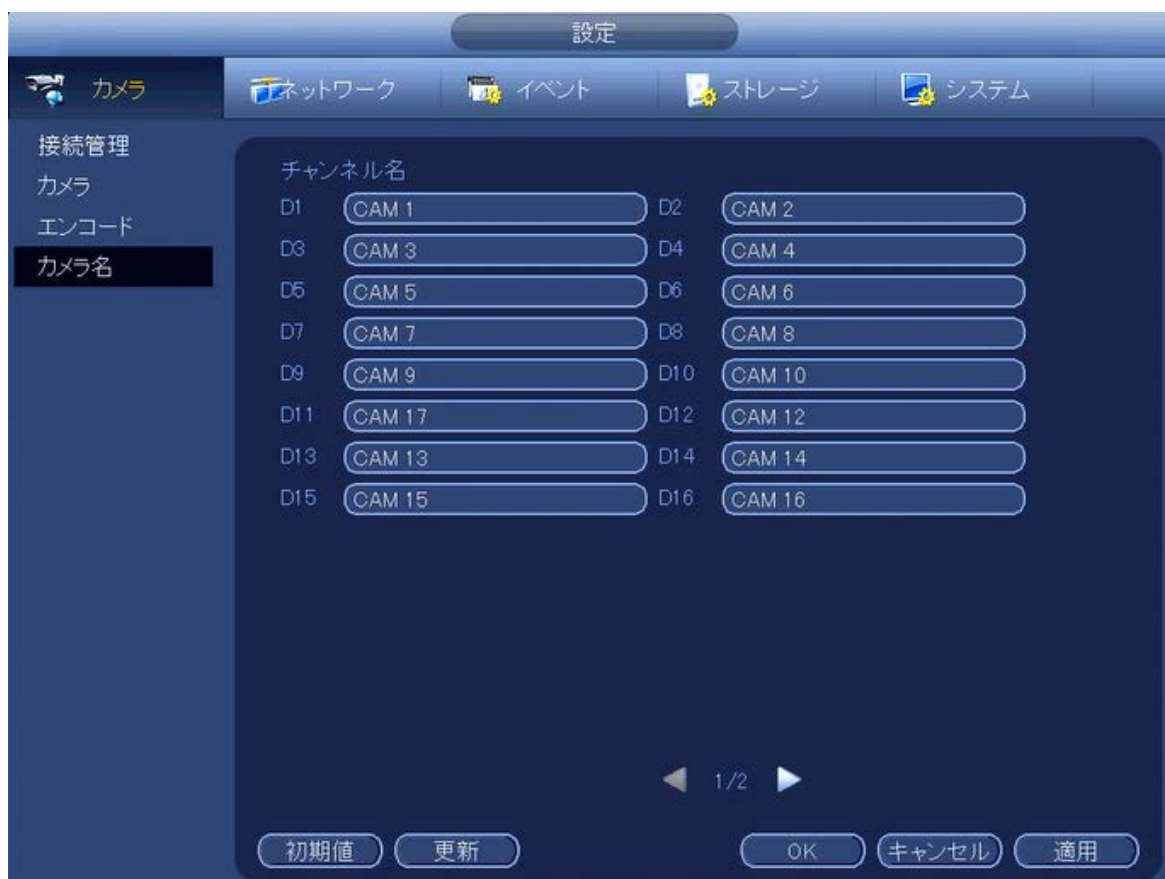




図 9-5

## 9.5 スケジュール録画

録画を行うスケジュールを設定します。工場出荷設定は、**メインメニュー** → **設定** → **ストレージ** → **スケジュール** の操作で、スケジュール設定画面に移動します。本画面では、録画を行うスケジュール設定を行います。工場出荷設定では、24時間の通常録画が設定されています。



図 9-6

- チャンネル番号を選択します。
- アラームを記録する場合は、プリアラーム時間を設定します。
- 設定する記録の種別を、通常、動き検出、アラーム、動&アラーム、インテリジェンスから選択します。
- マウス操作で、記録スケジュールを設定します。すべての曜日を共通で設定したい場合は、**[全て]**を選択してください。
  - : 同時選択アイコンです。  
複数の曜日の  アイコンを選択すると、選択したすべてのスケジュールを一緒に編集することができます。アイコンが  のようになります。
  -  : スケジュール削除アイコンです。選択した記録のスケジュール設定を削除します。
- 平日：土曜日から日曜日までと、A11（全て）の8つのオプションがあります。
- 休日：休日の設定をします。  
**メインメニュー** → **設定** → **システム** → **全般** → **休日設定** での操作で、休日設定画面に移動し、休日を設定することができます。



### 【スケジュール設定のコピー】

あるチャンネルの設定を、他のチャンネルにコピーすることができます。コピー元のチャンネルの画面から、**[コピー]** ボタンをクリックすると、図 8-4 の画面に移行します。現在のチャンネル番号はグレーで表示されます。チャンネルを選択するか、**[全て]** ボタンをクリックして、コピー先のチャンネルを選択します。**[OK]** ボタンをクリックすると、設定のコピーが完了します。

1つのチャンネルの設定を別のチャンネルにコピーすることができます。

チャンネル1の設定を行い、**[コピー]** ボタンをクリックすると、図 8-7 のコピー画面に移動します。チャンネル1のように、現在のチャンネル名はグレーで表示されます。チャンネル5/6/7など、貼り付けしたいチャンネルを選択することができます。

現在のチャンネル1の設定をすべてのチャンネルに保存したい場合、最初のボックス

「全て」をクリックしてください。**[OK]** ボタンをクリックして現在のコピー設定を保存してください。図 8-4 の **[全て]** を選択すると、すべてのチャンネルは同じ録画設定となります。

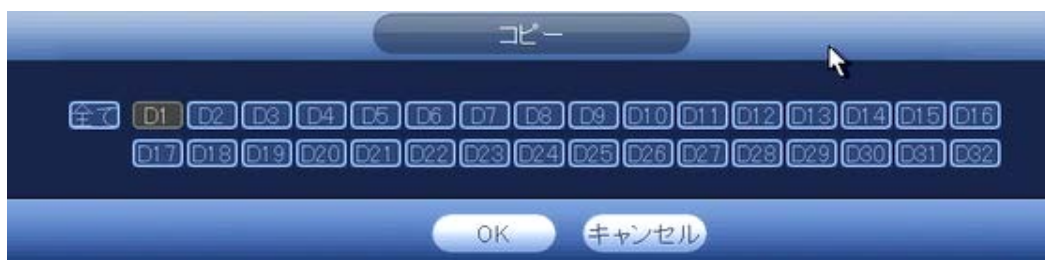


図 9-7

**[OK]** ボタンをクリックし、現在の設定を保存します。

## 10. 再生と検索

### 10.1 リアルタイム再生

リアルタイム再生については、[7.2 プレビュー制御画面](#)を参照してください。

### 10.2 検索画面

メインメニュー → 検索の順に進むか、ライブ表示でマウスを右クリックして検索を選択すると、検索画面に移動します。

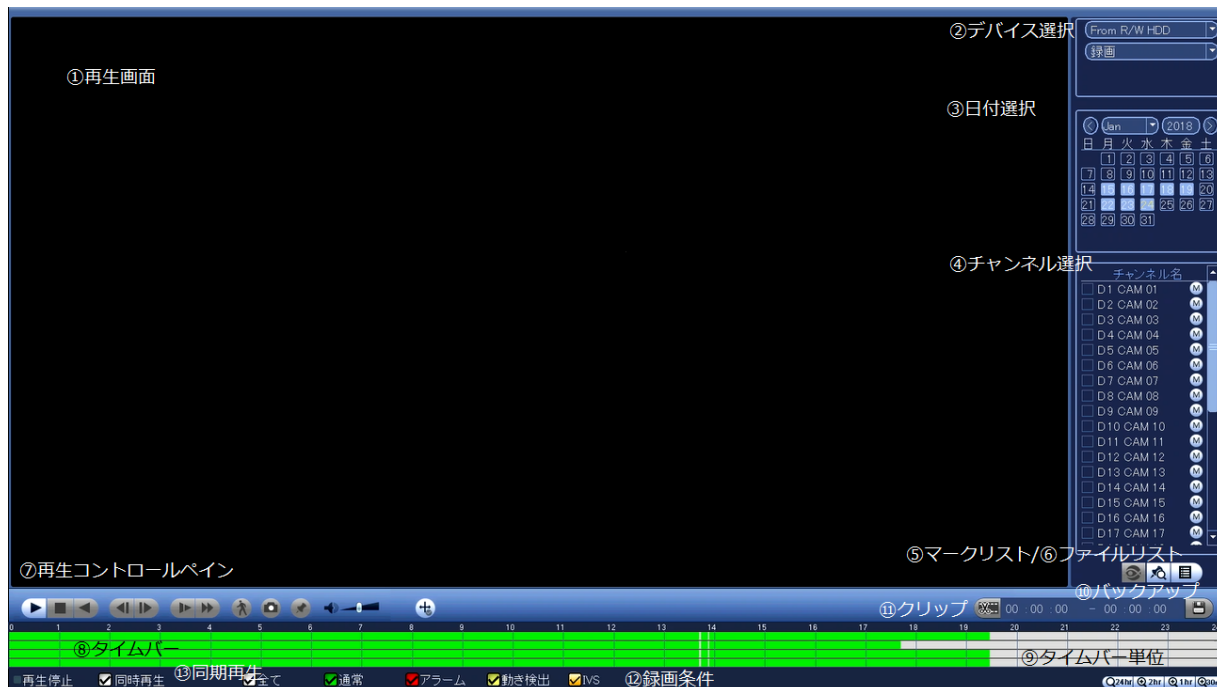


















図 10-1

No	項目	説明
1	再生画面	録画映像を表示するエリアです。
2	デバイス選択	再生するデバイスを選択します。本体 HDD と外部メディアの再生を選択することができます。外部メディアからの再生を選択する前に、該当する周辺装置に接続してください。
3	日付検索	反転表示されている日付に、記録データが存在します。反転表示されていない日付には、記録データはありません。
4	チャンネル	再生するチャンネルを選択します。最大 4 つまで選択可能です。
5	マークリスト	選択のチャンネルのマーク情報を、表示することができます。詳細については、 <a href="#">10.2.2 マーク再生</a> を参照してください。
6	ファイルリスト	選択チャンネルのファイルリストを表示することができます。以下の画面に検索開始時刻を入力すると、検索情報を絞りこむことが可能です。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin: 5px 0;">00 : 00 : 00 🔍</div> ファイル項目をダブルクリックすると選択ファイルの再生を開始します。

			ロックボタン ファイルを選択しロック処理を行うと、データが古くなっても、自動削除がされなくなります。
			検索ボタン ロックしたファイルを表示します。
			戻るボタン 戻るボタンを実行すると、カレンダーおよびチャンネル設定画面に戻ります。
7	再生コントロールペイン		再生／一時停止 再生開始には3つの方法があります。 ● <b>[再生]</b> ボタンをクリック ● タイムバーの有効な期間をクリックします。 ● ファイルリスト項目をダブルクリックします。
			停止 再生を停止します。
			逆再生／一時停止 ファイルの逆再生が開始します。もう一度クリックすると、現在の再生が一時停止します。
			コマ送り／戻し 一時停止状態で、  と  をクリックすると、コマ戻しとコマ送りを行います。
			スロー再生 再生モードでクリックすると、スロー再生を行います。
			早送り 再生モードでクリックすると、早送りを行います。
			スマート検索 指定したエリアで動きが発生した時間の検索と再生を行います。
			音量 再生データの音量を調整します。
			スナップショット 再生データの静止画を保存することができます。
			マーク追加 詳細については、 <a href="#">10.2.2 マーク再生</a> を参照してください。
8	タイムバー		検索条件に基づいて、録画期間を表示します。最大で4つのチャンネルのタイムバーを表示することができます。タイムバーの指定時間をクリックすると、再生を開始します。
9	タイムバー単位		タイムバーの表示時間範囲を、24時間／2時間／1時間／30分から選択します。単位が短いほど、タイムバーで正確に時間を指定することができます。
10	バックアップ		マークリスト／ファイルリストからバックアップ対象データを選択し、 <b>[バックアップ]</b> ボタンをクリックすると、外部メディアに録画データをバックアップすることができます。 <b>※最大で1024ファイルの同時バックアップに対応しています。</b>

11	クリップ	<p>バックアップする録画データを再生し、先頭と終了時間に、<b>[クリップ]</b> ボタンをクリックすることで、バックアップする範囲を指定します。</p> <p><b>[バックアップ]</b> ボタンをクリックすることで、外部メディアに録画データをバックアップすることができます。</p> <p><b>※ファイルリストでファイルにチェックマークが入っていると、クリップ操作は実行できません。</b></p>
12	録画条件	<p>タイムバーに表示する録画条件を選択します。全て／通常／動き検出／アラーム／IVS から選択することができます。</p>
13	同期再生	<p>複数チャンネルを選択したときに、全てのチャンネルを同期して再生することができます。</p>

## 10.2.1 時刻再生

録画日付とチャンネルを選択し、**[ファイルリスト]** ボタンをクリックすると、ファイルリストが表示されます。**00 : 00 : 00**  間を入力すると、時間を絞って検索することができます。

例えば、11:00:00 という時間を入力し、**[検索]** ボタンをクリックすると、11:00:00 以降の録画ファイルを表示することができます。ファイルリストの項目をダブルクリックすると、選択した録画データの再生を開始します。



図 10-2

## 10.2.2 マーク再生

録画の再生中に、重要な情報がある場合には、録画をマークすることができます。再生後、時間またはマークのキーワードを使用して該当する録画を検索し、再生することができます。重要な映像情報を保持する際に使用すると便利です。

マーク再生の手順を以下に記載します。

### ① マーク追加



重要なデータの再生中に、 ボタンをクリックすると、マーク追加画面に移動します。マーク名称を登録し、**[OK]** ボタンをクリックします。



図 10-3

② マーク再生

マークした日付とチャンネルを設定し、 ボタンをクリックする。マークリストが表示されます。1 つのマークファイルをダブルクリックすると、マーク時間から再生を開始することができます。

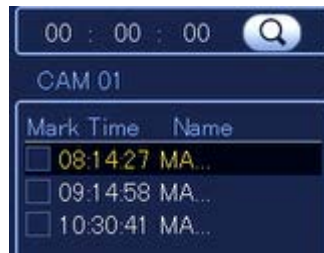



図 10-4

③ マーク管理

マークリスト画面の  ボタンをクリックすると、マーク管理画面が表示されます。

**【検索】**

チャンネルと期間情報を入力し、検索を行うことでマーク情報を検索することができます。



図 10-5

**【変更】**

マーク情報をダブルクリックすると、マーク名称を変更することができます。

**【削除】**

削除したいマーク情報にチェックマークを入れ、**[削除]** ボタンをクリックすると、選択したマーク情報を削除することができます。

### 10.3 イベント記録（動き検出）

メインメニュー → 設定 → イベント → 検出 → 動き検出 の操作で、動き検出画面に移動します。



図 10-6

No	項目	説明
1	チャンネル	動き検出の設定を行うチャンネルを指定します。また、動き検出の処理を有効／無効の設定を行います。
2	エリア	動きを検出するエリアを設定します。
3	時間帯	動き検出処理を行う時間帯を設定します。
4	アンチディザー	アンチディザーで指定時間内に発生したイベントは、同一イベントとして取り扱われます。
5	アラーム出力	動きを検出した場合に、アラーム出力を行います。アラーム出力は、ラッチで設定した時間だけ有効となります。
6	メッセージ	動きを検出したときに、アラーム画面を出力します。
7	チャンネル	動きを検出した場合に、動き検出記録するチャンネルを指定します。例えば、チャンネル1のカメラの動きを検出した場合に、他のカメラ1, 2, 3のデータを記録することが可能です。
8	PTZ	動きを検出した場合に、指定のプリセット位置にカメラを移動させることができます。
9	ツアー	動きを検出した場合に、指定番号のツアーを開始することが可能です。
10	スナップショット	動きを検出した場合に、スナップショットとして記録するチャンネルを指定します。
11	ログ	動きを検出した場合に、ログが残ります。
12	ブザー	動きを検出した場合に、ブザーが鳴動します。

## 10.4 イベント記録 (IPC アラーム)

メインメニュー → 設定 → イベント → アラーム → IPC アラーム の操作で、IPC アラーム画面に移動します。



図 10-7

No	項目	説明
1	チャンネル	IPC アラームの設定を行うチャンネルを指定します。また、IPC アラーム処理を有効/無効の設定を行います。
2	アラーム別名	IPC アラームの名称を設定します。
3	時間帯	IPC アラーム処理を行う時間帯を設定します。
4	アンチディザー	アンチディザーで指定時間内に発生したイベントは、同一イベントとして取り扱われます。
5	アラーム出力	IPC アラームを検出した場合に、アラーム出力を行います。アラーム出力は、ラッチで設定した時間だけ有効となります。
6	メッセージ	IPC アラームを検出したときに、アラーム画面を出力します。
7	チャンネル	IPC アラームを検出した場合に、アラーム記録するチャンネルを指定します。例えば、チャンネル 1 のカメラの IPC アラームを検出した場合に、他のカメラ 1, 2, 3 のデータを記録することが可能です。
8	PTZ	IPC アラームを検出した場合に、指定のプリセット位置にカメラを移動させることができます。
9	ツアー	IPC アラームを検出した場合に、指定番号のツアーを開始することが可能です。
10	スナップショット	IPC アラームを検出した場合に、スナップショットとして記録するチャンネルを指定します。



11	ログ	IPC アラームを検出した場合に、ログが残ります。
12	ブザー	IPC アラームを検出した場合に、ブザーが鳴動します。

※IVS／顔検出／人物検出／ヒートマップ／車両認識／音声検出はオプション機能です。ご使用を検討される場合は、本紙末尾の最寄の営業所までお問い合わせ願います。

# 11. バックアップ

## 11.1 ファイルバックアップ

外部メディアに録画ファイルをバックアップすることができます。前面もしくは背面に USB メモリを実装します。**メインメニュー** → **操作** → **バックアップ** の操作で、バックアップ画面に移動します。



図 11-1

No	項目	説明
1	保存ディレクトリ	バックアップファイルを保存する USB メモリ上のディレクトリを設定します。
2	チャンネル	バックアップするチャンネルを選択します。
3	データ種別	バックアップするデータの種別を選択します。全て、アラーム、動き検出、動き&アラーム、画像、IVS、顔検出から選択できます。また、Main Stream, Sub Stream の選択も可能です。
4	検索期間	バックアップするデータの検索期間を設定します。検索期間を設定後、 <b>[追加]</b> ボタンをクリックすると、該当の情報がリスト表示されます。
5	ファイル形式	バックアップした録画データのファイル形式を選択します。ファイル形式は、ASF 形式を選択ください。汎用の動画再生ソフトで再生することができます。
6	追加ボタン	検索期間で指定したデータを検索します。該当のデータは、リストで表示されます。
7	削除ボタン	データリストの表示をクリアする。 ※記録データが削除はされません。

8	開始ボタン	データリストからバックアップするデータを選択した後、 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">[開始]</span> ボタンをクリックすると、選択したデータを USB メモリにバックアップする処理が開始されます。
9	簡単バックアップボタン	表示されているデータリストの全てを、USB メモリにバックアップする処理を開始します。

#### 注意

- バックアップ処理を中断や終了させることなく、右クリックして現在の画面を終了し、他の操作をすることもできます。
- 通常のファイル名フォーマットは、チャンネル番号\_録画形式\_時間.拡張子です。時間のファイル名では、YDM 形式の YYYYMMDDHmmSS となります。ファイル名の拡張子は、asf もしくは dav です。

## 11.2 設定バックアップ

設定バックアップは、現在のシステム設定を他のデバイスにコピーすることができます。本機能は、USBメモリ等の外部メディアが必要です。USBメモリ等を実装した後、**メインメニュー** → **設定** → **システム** → **設定バックアップ** の操作で、設定バックアップ画面に移行します。

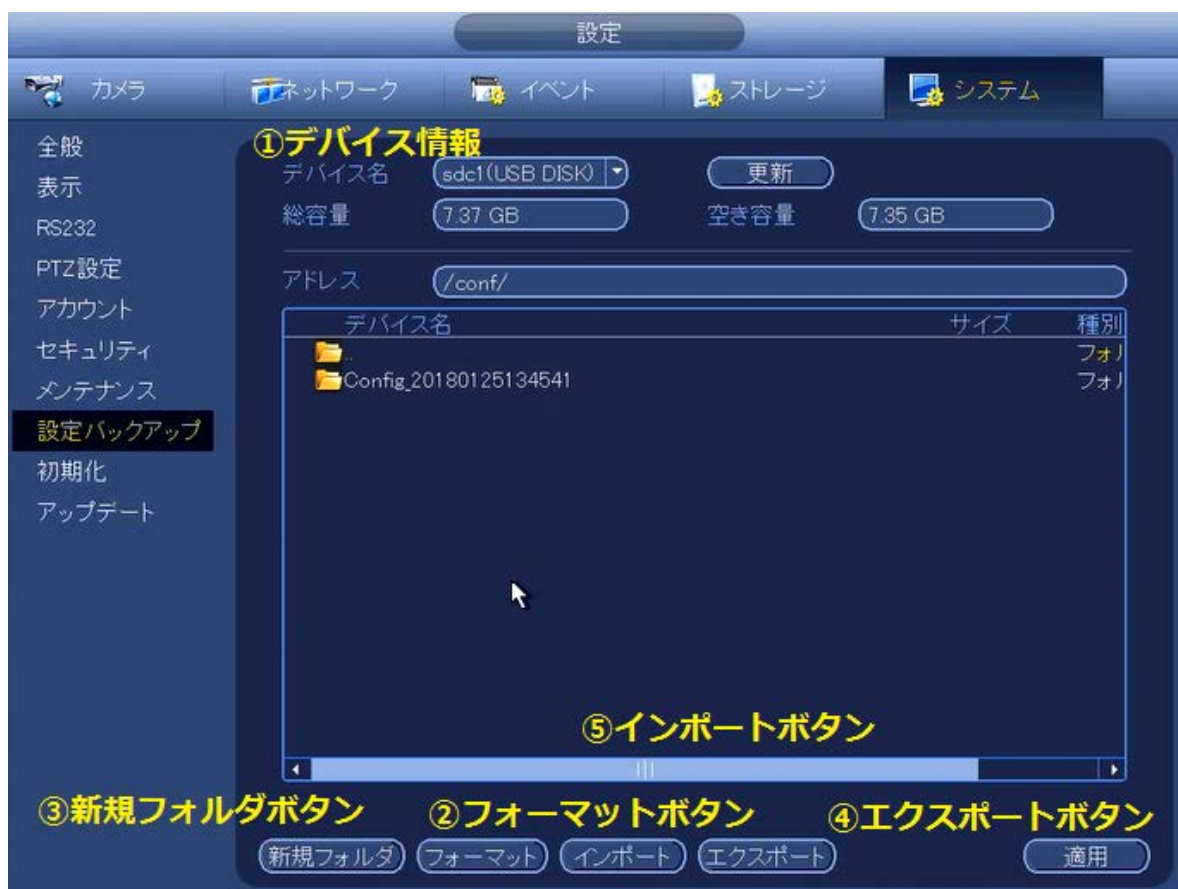


図 11-2


No	項目	説明
1	デバイス情報	外部メディアのデバイス名、総容量、空き容量を表示します。
2	フォーマットボタン	外部メディアをフォーマットします。フォーマット形式は、FAT32 と NTFS から選択できます。
3	新規フォルダボタン	外部メディアにフォルダを作成することができます。
4	エクスポートボタン	指定したディレクトリに、システムの設定情報を外部メディアに保存します。
5	インポートボタン	外部メディアの指定したディレクトリから、設定情報を読み込み、システムの設定を変更します。 ※インポートを実行すると、システムの再起動が必要です。

### 11.3 ログバックアップ

メインメニュー → 情報 → ログ の操作を行うとログ画面が表示されます。メンテナンス用にログを、外部メディアにバックアップする機能があります。



図 11-3

No	項目	説明
1	検索期間	出力するログの期間を設定します。
2	種別	出力するログの種別を選択します。全て、システム、設定変更操作、保存、アラーム、録画、アカウント、消去、再生、接続から選択します。
3	検索ボタン	指定期間のログを表示します。
4	詳細ボタン	 ボタンをクリックすると、各ログの詳細を表示します。
5	ページボタン	ログのページを移動します。
6	バックアップボタン	表示しているログの外部メディアにテキストファイルとして保存します。
7	消去ボタン	本機に保存されている全てのログを消去します。

## 11.4 USB デバイス自動ポップアップ

本機に USB デバイスを挿入すると、下記のダイアログボックスを表示します。録画ファイル、ログ、構成のバックアップや、システムのアップデートを便利に行うことができます。

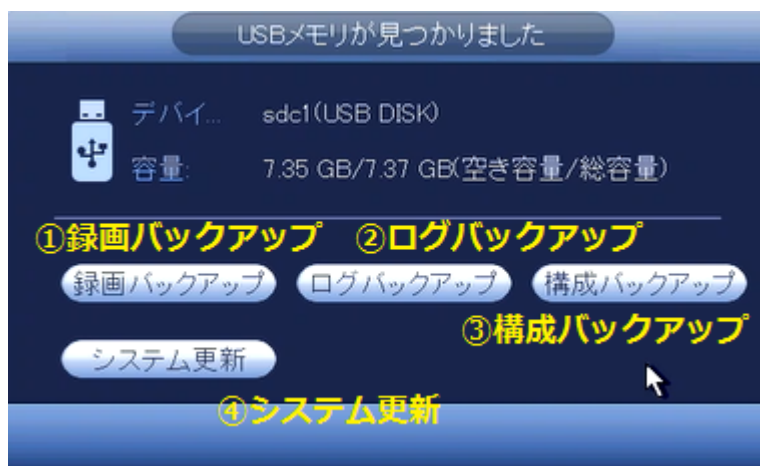


図 11-4

No	項目	説明
1	録画バックアップボタン	ファイルバックアップ画面に移行します。
2	ログバックアップボタン	ログ画面に移行します。
3	構成バックアップボタン	設定バックアップ画面に移行します。
4	システム更新ボタン	アップデート画面に移行します。

## 12. HDD 管理

### 12.1 HDD フォーマットと設定

メインメニュー → 設定 → ストレージ → HDD 管理 の操作を行うと、HDD 管理画面に移行します。本画面で、HDD のフォーマットと設定を行います。



図 12-1

No	項目	説明
1	フォーマットボタン	HDD を選択した後、[フォーマット] ボタンをクリックすることで、HDD のフォーマットを実行します。
2	種別設定	HDD の種別を設定します。Read/Write を設定してください。
3	グループ設定	グループを設定します。すべての HDD で、1 を設定してください。
4	OK ボタン	種別設定とグループ設定が更新されます。

## 12.2 HDD 情報

メインメニュー → 情報 → システム → HDD情報 の操作を行うと、HDD情報画面に移行します。ハードディスクの状態が表示されます。



2	空き容量/総容量	状態	SMART
全て	7.27 TB / 7.27 TB		
1*#	3.63 TB / 3.63 TB	正常	🟢
2	3.63 TB / 3.63 TB	正常	🟢

③状態 ④スマート情報

図 12-2

No	項目	説明
1	種別	HDD の種別を表示します。読み出し/書き込みとなっていることを確認してください。
2	空き容量	HDD の空き容量が表示されます。
3	状態	HDD の状態が表示されます。 ※異常の場合は、HDD を交換してください。
4	スマート情報	S. M. A. R. T 情報が表示されます。



## 13. ネットワーク設定

PC から INR-1116-P16／INR-1132-16P に対してブラウザでアクセスする場合や、16 台より多くのカメラと接続する場合は、背面の WAN ネットワークポートを使用します。本章では、WAN ネットワークに関する設定について記載します。

### 13.1 TCP/IP 設定

メインメニュー → 設定 → ネットワーク → TCP/IP の操作を行うと、ネットワーク設定画面に移行します。本画面で、WAN ネットワークポートの設定を行います。



図 13-1

イーサネットのネットワークの設定を変更するために、編集ボタンをクリックします。



図 13-2

No	項目	説明
1	IPバージョン	IPV4/IPV6 から選択します。 (デフォルト IPV4)
2	IPアドレス	WAN ネットワークポートに割り当てる IP アドレスを設定します。 (デフォルト 192.168.1.200)
3	サブネットマスク	WAN ネットワークポートのサブネットマスクを設定します。 (デフォルト 255.255.255.0)
4	ゲートウェイ	WAN ネットワークポートのデフォルトゲートウェイを設定します。 (デフォルト 192.168.1.1)
5	MTU	WAN ネットワークポートの MTU を設定します。 (デフォルト 1500)

※WAN 側に DHCP サーバが存在しない場合、WAN 側に接続するネットワークカメラは、固定 IP アドレスを割り振る必要があります。

## 14. 基本設定

### 14.1 デバイス設定

メインメニュー → 設定 → システム → 全般 → 全般 の操作を行うと、全般設定画面に移行します。



図 14-1

No	項目	説明
1	デバイス名	複数の NVR を使用する場合、管理のため、各 NVR に名前を付けることができます。
2	デバイス番号	複数の NVR を使用する場合、管理のため、各 NVR に番号を付けることができます。
3	言語	日本語・英語から選択できます。
4	リアルタイム再生	リアルタイム再生の時間を設定します。値の範囲は、5～60 分です。5 分が設定された場合、リアルタイム再生を実行した時刻の 5 分前のデータから再生を開始します。
5	自動ログアウト時間	ログイン後、自動ログアウト時間以上操作を行わない場合に、自動的にログアウトとなります。
6	IPC 時刻同期時刻	接続しているネットワークカメラに対して時刻同期を行う時間を設定します。時刻同期は、1 日に 1 回行います。
7	ナビゲーションバー	ナビゲーションバーを表示するかしないかを設定します。
8	マウス感度	マウス制御の感度を調整することができます。

## 14.2 日付けと時間の設定

メインメニュー → 設定 → システム → 全般 → 日時 の操作を行うと、日時設定画面に移行します。



図 14-2

No	項目	説明
1	時刻表示設定	日時表示の書式を設定します。日付は、YYYY-MM-DD/MM-DD-YYYY/DD-MM-YYYY の 3 種類から選択します。日付の区切り記号は、ドット/ハイフン/スラッシュから選択します。時刻表示は、12 時間モード/24 時間モードから選択します
2	日時設定	日付と時刻を設定します。
3	タイムゾーン設定	タイムゾーンを設定します。
4	サマータイム期間設定	サマータイムを設定します。サマータイム期間は、通常時刻より 1 時間進んだ時刻となります。
5	NTP サーバ設定	NTP サーバを設定します。

### 14.3 休日の設定

メインメニュー → 設定 → システム → 全般 → 休日設定 の操作を行うと、休日  
時設定画面に移行します。

[新しい休日を追加] ボタンをクリックすると、新しい休日情報を追加することができます。  
休日の名称、期間を設定します。



図 14-3

## 15. デバイスマンテナンス

### 15.1 システム情報

#### 15.1.1 バージョン

メインメニュー → 情報 → システム → バージョン の操作を行うと、バージョン画面に移行します。

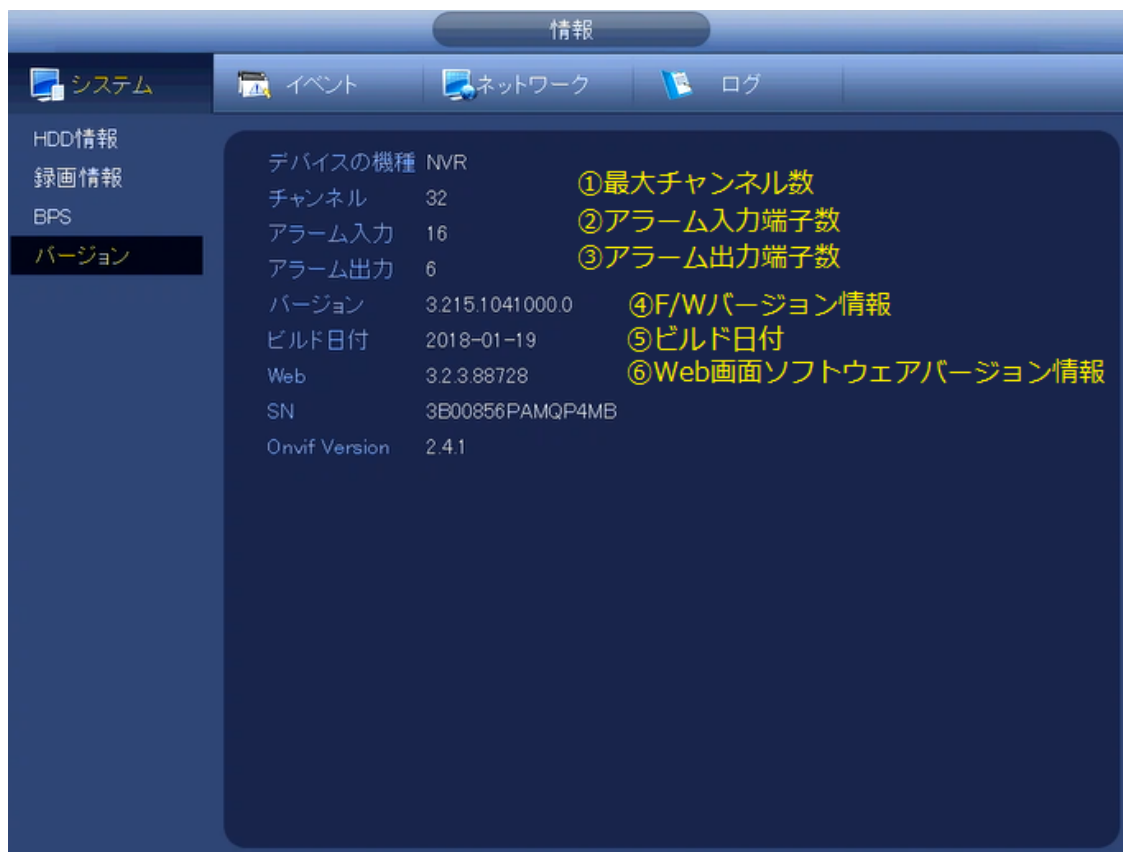


図 15-1

No	項目	説明
1	最大チャンネル数	接続可能な最大カメラ数が表示されます。 INR-1116-16P の場合は 16、INR-1132-P16 の場合は 32 となります。
2	アラーム入力端子数	アラーム入力の端子数が表示されます。
3	アラーム出力端子数	アラーム出力の端子数が表示されます。
4	F/W バージョン情報	F/W バージョン情報が表示されます。
5	ビルド日付	F/W が生成された日付が表示されます。
6	Web 画面ソフトウェアバージョン情報	Web 画面ソフトウェアのバージョン情報が表示されます。

### 15.1.2 BPS

メインメニュー → 情報 → システム → BPS の操作を行うと、BPS 画面に移行します。各チャンネルの映像のビットレート (kbps) と解像度を見ることができます。

CH	Kb/S	解像度	ネットワーク使用状況
D1	2224	1920*1080	[Progress Bar]
D2	2168	1920*1080	[Progress Bar]
D3	2337	1920*1080	[Progress Bar]
D4	2091	1920*1080	[Progress Bar]
D5	2226	1920*1080	[Progress Bar]
D6	3451	1280*720	[Progress Bar]
D7	2100	1920*1080	[Progress Bar]
D8	4494	1920*1080	[Progress Bar]
D9	2171	1920*1080	[Progress Bar]
D10	2149	1920*1080	[Progress Bar]
D11	2058	1920*1080	[Progress Bar]
D12	2276	1920*1080	[Progress Bar]
D13	2236	1920*1080	[Progress Bar]
D14	2247	1920*1080	[Progress Bar]
D15	3851	1920*1080	[Progress Bar]
D16	2143	1920*1080	[Progress Bar]

図 15-2

### 15.1.3 リモートデバイス情報

メインメニュー → 情報 → イベント の操作を行うと、イベント画面に移行します。HDDの状態や、アラーム、イベントの状態を確認することができます。



図 15-3



### 15.1.4 接続管理

メインメニュー → 設定 → カメラ → 接続管理 → 状態 の操作を行うと、状態画面に移行します。各チャンネルの接続状態、ビデオ検知、外部アラーム状態を確認できます。



図 15-4

No	項目	説明
1	接続状態	:正常に接続しています。 :接続に失敗しています。
2	ビデオ検出	:動きを検出していません。 :動きを検出しました。
3	外部アラーム	:外部アラーム発生していません。 :外部アラームが発生しました。

【情報】

メインメニュー → 設定 → カメラ → 接続管理 → 情報の操作を行うと、情報画面に移行します。各チャンネルに接続しているネットワークカメラの IP アドレス、情報、機種種別を確認することができます。



図 15-5

## 15.2 アカウント

### 15.2.1 グループの追加/変更

**メインメニュー** → **設定** → **システム** → **アカウント** → **グループ変更** の操作を行うと、グループ変更画面に移行します。グループの新規登録，変更を行うことができます。



図 15-6

**[グループ追加]** ボタンをクリックすると、グループ追加画面が表示されます。グループ名と、グループの権限を設定します。



図 15-7

## 15.2.2 ユーザーの追加/変更

メインメニュー → 設定 → システム → アカウント → ユーザー変更の操作を行うと、ユーザー変更画面に移行します。ユーザーの新規登録、変更を行うことができます。



図 15-8

[ユーザー追加] ボタンをクリックすると、ユーザー追加画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを入力し、所属のグループをドロップダウンリストから選択してください。



図 15-9

アカウントを管理する際は、以下の点に留意してください。

- ユーザー名とグループ名は、最大は 31 文字です。文字は、英数字、下線、ハイフン、ドット、アットマークが使用できます。
- ユーザー数は最大 64、グループ数は最大 20 グループを登録可能です。
- ユーザーは、ひとつのグループに所属しています。ユーザー権限はグループ権限を越えることはできません。

### 15.3 アップデート

メインメニュー → 設定 → システム → アップデートの操作を行うと、アップデート画面に移行します。アップデートの手順を以下に記載します。

- a) アップデートファイルの入った USB デバイスを実装してください。
- b) [アップデート] ボタンをクリックし、.bin ファイルを選択してください。
- c) 更新処理が完了すると、終了のダイアログボックスが表示されます。

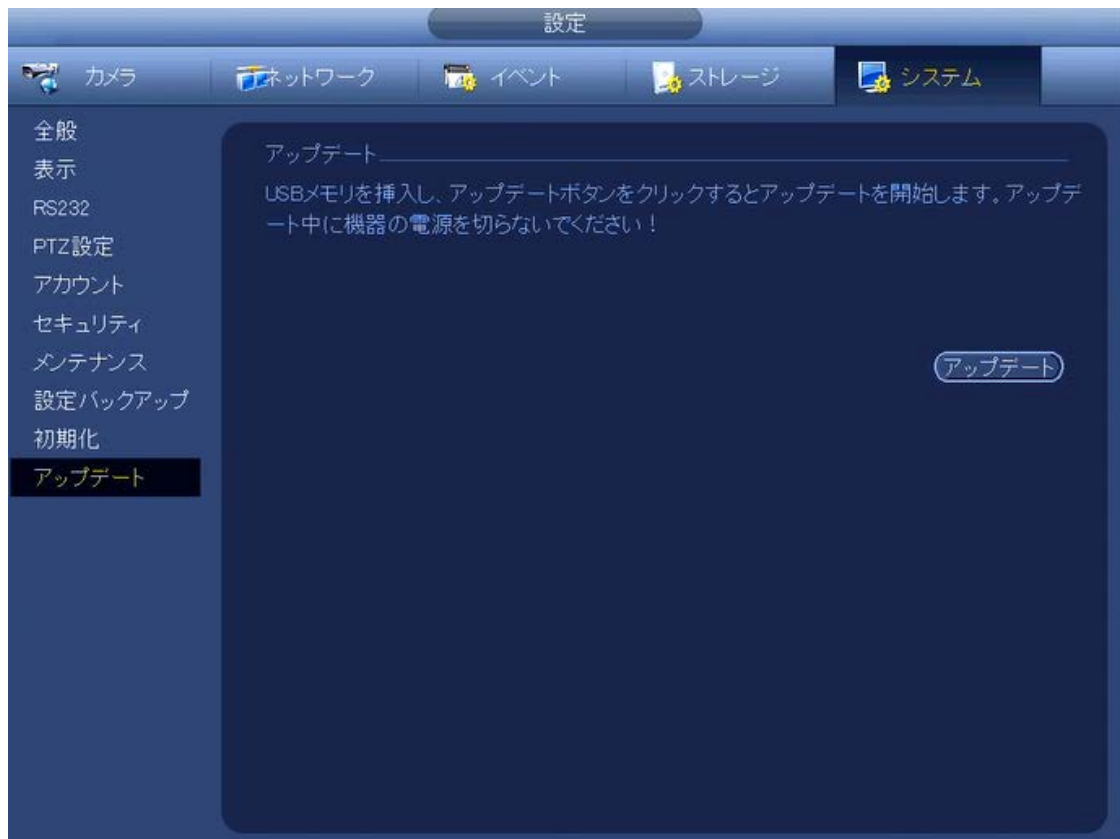


図 15-10

## 15.4 初期化

メインメニュー → 設定 → システム → 初期化 の操作を行うと、初期化画面に移行します。

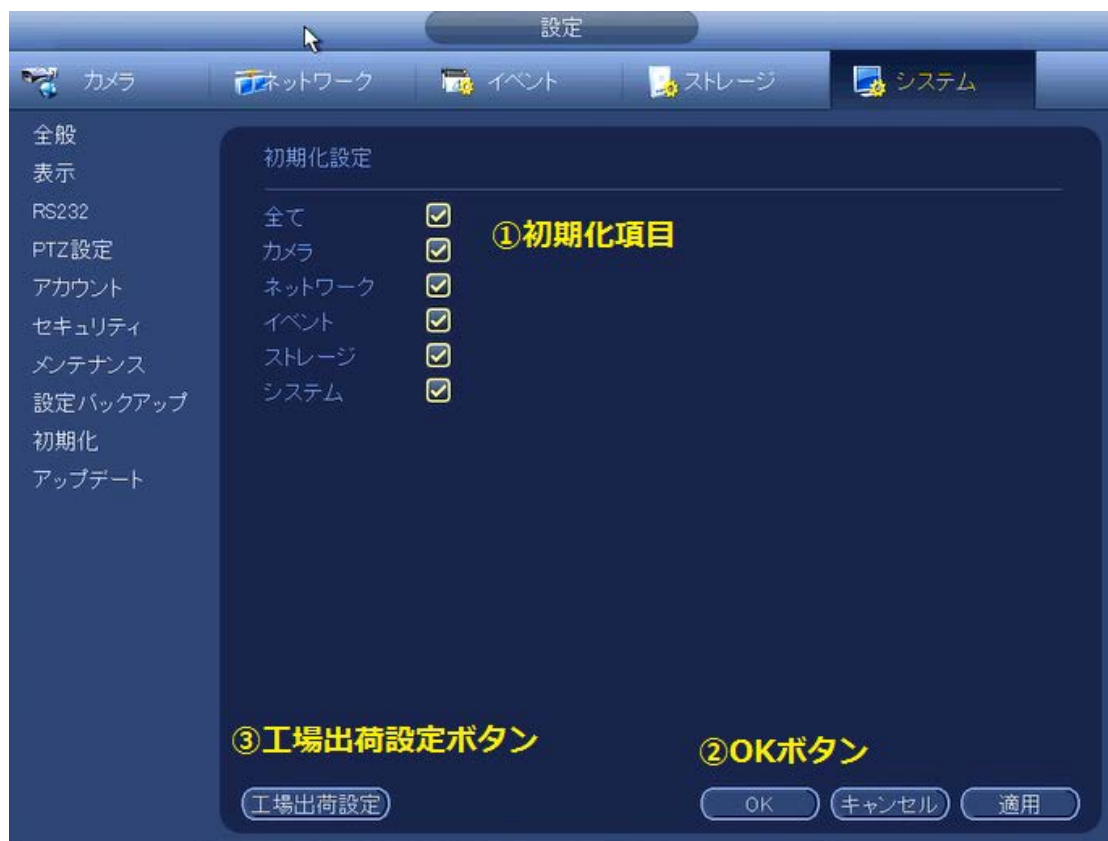


図 15-11

No	項目	説明
1	初期化項目	初期化する項目を選択します。全て、カメラ、ネットワーク、イベント、ストレージ、システムから選択します。
2	OK ボタン	選択項目の設定を、初期化します。
3	工場出荷設定ボタン	全ての設定を初期化し、工場出荷状態にします。 ※本処理を行うと、システムが再起動します。

## 15.5 メンテナンス

メインメニュー → 設定 → システム → メンテナンスの操作を行うと、メンテナンス設定画面に移行します。安定した動作を保証するために、自動再起動を行うことを推奨します。セットしない、毎日、毎週日～土曜日から選択することができます。

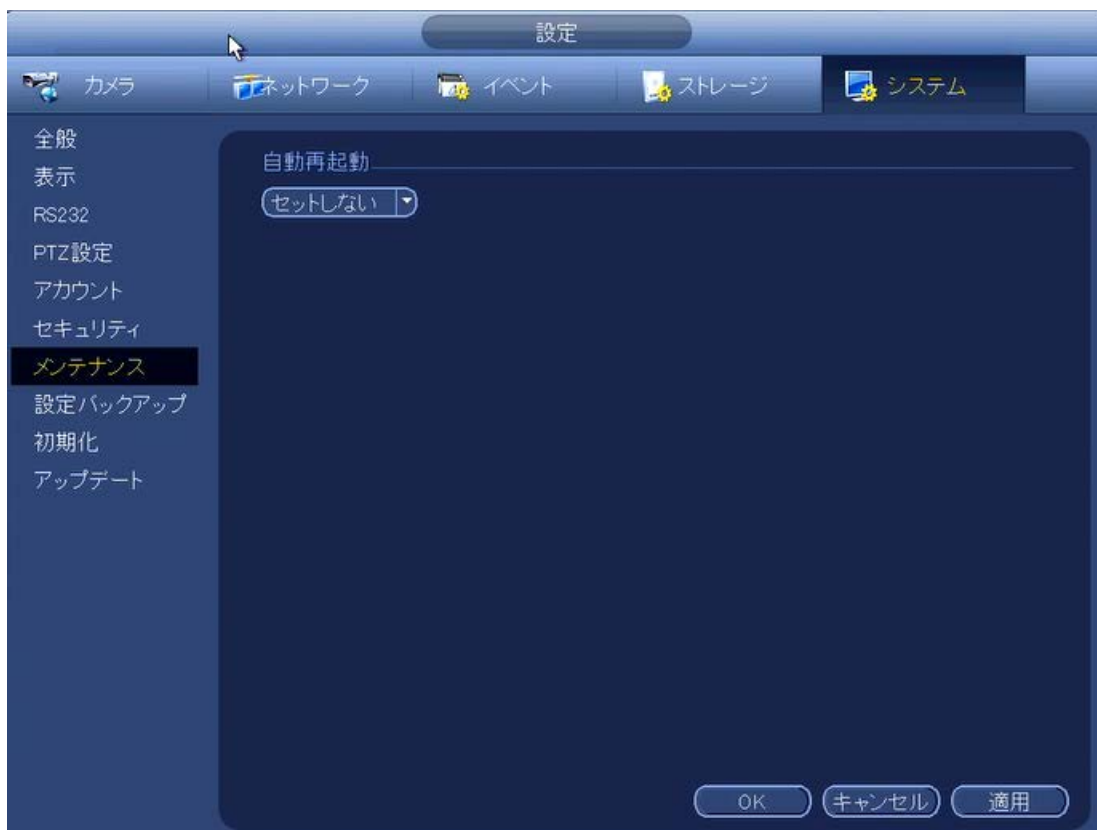


図 15-12



## 15.6 ログアウト／終了／再起動

メインメニュー → 操作 → シャットダウンの操作を行うと、シャットダウン画面が表示されます。



図 15-13

No	項目	説明
1	シャットダウン	システムが終了し、電源が切れます。
2	ログアウト	次回のログイン時、パスワードの入力を求められます。
3	再起動	システムを再起動します。

# Ikegami

池上通信機株式会社

本社：

〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16

TEL (03)5700-1111(大代)

<http://www.ikegami.co.jp>

営業本部	〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16 本社ビル	☎(03)5748-2211(代)
大阪支店	〒564-0052 吹田市広芝町 9-6 第1江坂池上ビル	☎(06)6389-2833(代)
名古屋支店	〒465-0051 名古屋市名東区杜が丘 1-1506 加藤第2ビル	☎(052)705-6521(代)
札幌営業所	〒060-0051 札幌市中央区南一条東 1-3 パークイースト札幌ビル	☎(011)231-8218(代)
仙台営業所	〒983-0869 仙台市宮城野区鉄砲町西 1-14 富士ファイルム仙台ビル	☎(022)292-2420(代)
福岡営業所	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 3-7-10 STビル	☎(092)451-2521(代)